

コースキッチン 宅配やテイクアウトに特化して食事を提供する飲食店の形態。同様の形態でパークレストランがあり、オンライン上にしか存在しない宅配専門のレストランを指す。自社ブランドを自社で展開する直営型や、全国チェーンからノウハウを提供してもらうフランチャイズ型などがある。調理場だけで客席やホールスタッフを抱えないため、スペースやコストを抑えられる。

海鮮居酒屋「魚」
タブレット端末
極のプロック
っていく＝函館



掲載されたカタログを持って市内を営業して回っている。外観だけではわからないが、飲食店のあり方は大きく変わってきたと話す。

映画「草の響き」 ロケ地を巡ろう

あす全国公開 マップ配布

函館出身の作家佐藤泰志(1949～90年)原作の映画「草の響き」が8日から全国公開されるのに合わせ、函館市や経済団体などでつくる「はぐだてフィルムコミッション」がロケ地マップを作製した。同映画は函館市民映画館「シネマイリス」が開館25周年記念作品として企画、製作、プロデュースを手掛けた。佐藤作品の映画化は5作目で、昨年、函館市内で撮影が行われた。A4判三つ折りで2万部作製。緑の島や函館山ロープウェイなどのロケ地ほか、佐藤泰志の直筆原稿が



映画の撮影地やゆかりの場所などが紹介されたロケ地マップ

展示されている市文学館も含め、10カ所を映画の一場面とともに紹介している。

市内では、市地域交流まちづくりセンターや函館駅構内の観光案内所などで配布する。全国約50カ所の映画館にも置く。事務局の市観光振興課は「マップ片手に

函館を巡り、映画の世界を体験してほしい」と話している。(伊藤友佳子)

高性能 多層断熱ガラス開発

北斗の福地建装と栃木のメーカー



エス・デー・ジーズ

12月には実際の住居でサーモカメラを用いて実証検証実験を行い、高い断熱性を確認した。通常、窓は壁よりも断熱性が劣るが、開発した多層断熱ガラスはトリプルガラスの約4倍の断熱性があるという、壁とほぼ変わらない。太陽光を取り入れるとともに部屋の温度が保たれ、エアコンやストーブの利用が少なくて済むという。

【北斗】自社開発の高断熱住宅を販売する市内の工務店「福地建装」が、栃木県内のガラスメーカーと共同でガラス6枚を使用した住宅用の「多層断熱ガラス」を開発した。壁と変わらない高い断熱性が特長で、寒冷地のエコ住宅で最新技術として活用されそうだ。

道内の近年の新築住宅ではガラス2枚を重ねるペアガラスや3枚のトリプルガラスを使うことが多く、同社によると、6枚は国内で最高枚数という。トリプルガラス二つを重ね合わせて造るが、重い

ため建築現場で組み立てる。断熱

ガラス6枚を使った多層断熱ガラス。壁と同じ断熱性を持つ



普通住宅では冷たい北風を避けるため、北側にはあまり大きな窓を設置しないことが多い。同社の福地脩悦会長は多層断熱ガラスを使うことで「北側に庭を造り窓から見えるようにするなど、家のレイアウトが柔軟になる」と話す。同ガラスを使った住宅はすでに栃木県那須塩原市に建設中で、今後、道内でも販売していく予定。価格は2平方メートル約13万円。問い合わせは同社 ☎01388・733・5558へ。(足立結)

七飯・大沼

加賀 譲さん(6) 30日死去。
務の洋一郎さん、
んの父。喪主、妻
(儀終)

富地 玲子さん(原3)の15の18
24分死去。照美
主・長男秀信さん
(儀終)

能山 千代子(川町2)の33の11
時45分死去。森谷
秀朗さんの母。
之さん(葬儀終)

丸山 美津江(川町2)の27の8
時50分死去。鍵實
喪主・チカラ、
男満夫さん(葬儀終)

田村 久美子(日本町26)の15
40分死去。喪主
(葬儀終)

高野 正貳(1)の19の5
務。5日午前0時
洋子さん、大門
子さんの父。葬儀